

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表:2024年3月1日

事業所名:After school fam 湯梨浜

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	該当なし	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	2	職員の配置数は適切であるか	8				
	3	事業所の設備等について、身体に障がいのある子を受け入れている施設でバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8				
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	8				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、話し合っているか	8				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8				
	7	第三者委員会がある場合、第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				8	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修や全体のミーティングの機会を確保しているか	8				
適切な 支援の 提供	9	モニタリングを定期的に行い、子どもと保護者のニーズや課題を話し合った上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、共通のアセスメント様式を使用しているか	8				
	11	日々の活動プログラムをチームで話し合っているか	8				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容について確認しているか	8				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、振り返りを行っているか	8				

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				8	
	23	新規の子が就学前に利用していた事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8				
	24	18歳を迎え、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する体制があるか	8				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター、療育センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				8	
	27	管理者等が（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して相談やアドバイス等の支援を行っているか	8				
保護者への説明	30	契約時に運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談があった場合、適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				8	
	33	子どもや保護者からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか	8				

責任等	34	特別な活動や行事、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	35	個人情報に十分注意しているか	8				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等の活動があるか				8	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	8				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか	8				
	40	虐待を防止するため、全体での話し合いや研修等、適切な対応をしているか	8				
非常時等の対応	41	身体拘束がある場合どのような場合にやむを得ず行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			3	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書や保護者からの説明に基づく対応がされているか	8				
	43	ヒヤリハットな出来事を事業所内で共有しているか	8				